

令和3年9月10日（金曜日）

南三陸町議会全員協議会

南三陸町議会全員協議会

---

令和3年9月10日（金曜日）

---

応招議員（16名）

|     |        |     |       |
|-----|--------|-----|-------|
| 1番  | 須藤清孝君  | 2番  | 倉橋誠司君 |
| 3番  | 佐藤雄一君  | 4番  | 千葉伸孝君 |
| 5番  | 後藤伸太郎君 | 6番  | 佐藤正明君 |
| 7番  | 及川幸子君  | 8番  | 村岡賢一君 |
| 9番  | 今野雄紀君  | 10番 | 高橋兼次君 |
| 11番 | 星喜美男君  | 12番 | 菅原辰雄君 |
| 13番 | 山内孝樹君  | 14番 | 後藤清喜君 |
| 15番 | 山内昇一君  | 16番 | 三浦清人君 |

---

出席議員（16名）

|     |        |     |       |
|-----|--------|-----|-------|
| 1番  | 須藤清孝君  | 2番  | 倉橋誠司君 |
| 3番  | 佐藤雄一君  | 4番  | 千葉伸孝君 |
| 5番  | 後藤伸太郎君 | 6番  | 佐藤正明君 |
| 7番  | 及川幸子君  | 8番  | 村岡賢一君 |
| 9番  | 今野雄紀君  | 10番 | 高橋兼次君 |
| 11番 | 星喜美男君  | 12番 | 菅原辰雄君 |
| 13番 | 山内孝樹君  | 14番 | 後藤清喜君 |
| 15番 | 山内昇一君  | 16番 | 三浦清人君 |

---

欠席議員（なし）

---

事務局職員出席者

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 事務局 長              | 男 澤 知 樹 |
| 次長兼総務係長<br>兼議事調査係長 | 高 橋 伸 彦 |

---

期日 令和3年9月10日(金)

場所 南三陸町役場3階会議室

次 第

1 開会

2 挨拶

3 協議事項 議員報酬について

4 その他

5 閉会

## 南三陸町議会全員協議会の会議の概要

午後2時50分 開会

○議長（三浦清人君） ただいまより南三陸町議会全員協議会を開会いたします。

傍聴の申出があり、これを許可しております。

本日の全員協議会は、議員の報酬についてを議題とし、開催するものであります。

先般、9月1日に開催した全員協議会において、南三陸町農山村地域活性化推進対策事業費補助金の不正流用問題に関し、議会として、この補助金に係る予算を議決した責任及び決算を認定した責任等を鑑みて、私から議員報酬の削減について提案し、それに関して皆さんの意見を伺ったところであります。

前回は結論が出ず、また改めて議論することとしていたことから、本日改めて皆さんの御意見を伺い、議会としての方向性を確認したいと思います。

それでは、皆さんの早速御意見を伺いたいと思います。後藤伸太郎君。

○5番（後藤伸太郎君） すみません、私前回の全員協議会、参加しておりませんでした。事務局の方を通じて内容についてはお伺いさせていただきました。そのとき何も申し上げられなかったのも、今責任という、議員報酬についてどうするかということですので、少し長くなるかもしれませんが、ちょっと思いをお話しさせていただければと思うんですけども、まず、今、最初、冒頭議長がおっしゃったように予算を通過させた、それから決算を認定したというところに責任を感じるという趣旨のようですので、私が思っていたのは、要は今回の不正流用事案を議会として見抜けなかった、その事案を未然に防げなかったことに対する責任として議員報酬の削減ということを思い立ったのかなと思っていたら、そうではないという認識でよろしいんでしょうかね。であれば、前段の部分はちょっとカットさせていただいて、予算、決算の認定、採決、議決ということになれば、いつからの話かということも重要なかなと思っていまして、4年間全部なんですよ。その事案が発生したのが平成23年ですから、我々議員になる前から行われていたわけで、それを4年間にわたって、それをそうと知らずに議会を通過させてしまったということに対して責任を感じるということなのであれば、これはもう相当程度、重い責任を果たしていくという必要があるのかなと思います。

前回、具体的な額までどのようなお話があったのかということまでは分からないんですが、ただ我々の任期、非常に短いんです。次、それぞれどうするかということは全然関係ない話がありますが、改選の時期が迫っているわけですので、そのタイミングで行動を起こすということは慎重になるべきであろうと思いますし、責任を重く受け止めて、幾らかでも報酬を減

額して、今回不正流用によって損失を被ってしまったものの補填に充てたいとか、そういうお考えがあるのであれば、逆に短い期間で相当程度減額しなければ、逆に町民の皆さんにとって、何だ、それっぽっちかと言われてしまうと思いますので、そこはかなり皆さんの意見を聞きながら慎重に、慎重にというか、闊達に議論をすべきではないかと思います。

特別委員会の中では、内部調査は厳しくやりなさいと、厳しく責任を取りなさいと、委員、私も言いましたけれども、皆さんもおっしゃってきたわけですので、それは自らの身にもすっかり跳ね返ってくることだろうと思いますので、額とかまで言ったほうがいいんですかね。そこまでは、具体的にこういうふうに削減したほうがいいのではないですかというところまで申し上げたほうがよろしいですか。（「できれば」の声あり）

残り1か月の任期ということを考えると、議員報酬を数%カットする、1割、2割カットするというのではなくて、金額的に大きいものにすべきだろうと思いますので、我々の任期4年間ありました。48か月間ありました。1か月1%ずつカットするならば、48%になります。10月の議員報酬を48%カットした上で、12月付で受け取るであろう期末手当の分を全てカットすべきではないかと思います。

○議長（三浦清人君） ほかに。星喜美男君。

○11番（星 喜美男君） 私は前回も言いましたけれども、議会のこんな予算、決算でのチェックで発見できるような範囲を超えたものだろうと思っています。範囲を超えているものです。その予算、決算でチェックして発見できるようなものではないと思います。そうしたことから、議会に落ち度があるというふうには私は捉えておりません。

もう一つは、前回議長の提案の中で、副町長の任命に対して同意をしたということで、それはちょっと副町長が1人であれしたのものでもないですし、それはちょっと今回の対象にする、同意をしたから責任があるというのはちょっと違うのかなという感じがいたしております。

ある意味、これは今後に対しても町内外に対しても議会としての一つの例になってくるものと思っています。そうしたことから見ましても、これで減額をするだけの理由にはならないだろうと私は思います。だから、減額はすべきでないと思っています。

○議長（三浦清人君） ほかに。千葉伸孝議員。

○4番（千葉伸孝君） 議運のほうでも議長の提案ということで聞いた話しか私は把握していないんですが、その議運の中では議長が10%の報酬をカットするというような話しか聞いていないので、その辺が今全員協議会にかけているということは、全部の議員の報酬カットという形での議論を今しているということなのか、議長にちょっとその辺、確認です。

○議長（三浦清人君） 全員協議会、前回、いなかったですか。（「いたよ」の声あり）いたよね。聞いていなかったか。議運で、そういう話を全員協議会でお話をしたいという話をして、9月1日だったか、全員協議会でそのことを話したわけです。（不規則発言あり）全員の給料ということ。俺の給料だけのカットだと思っていた。（「そうです」の声あり）そうか、そうか。そんなことしないよ。（「確認です」の声あり）議長が10%、議員が5%と、1か月間。という提案をさせてもらったということです。

○4番（千葉伸孝君） あのととき同僚議員からも10%というような話が出ましたが、私は、星議員も言っていましたが、基本的にこれを見つけるのが大変だというのが議会の決算、そして予算審議の中ではやっぱり結構難しいものがあると。

ただ、今執行部のほうでどういった今後、自分たちの身の処し方を考えているかというの、まだ分からない段階ですけれども、議会はあと1か月半しかありません。そういった中で、やっぱり残された期間内で自分たちの責任があるということを示したほうが私はいいのかなと思います。そういった意味合いでは、やっぱり議長は議会のトップとして10%、そして私たちは5%、私はそれで議会としての形は認められるのかなと。なかなかこれってやっぱり、協議会のやっぱりそういった不正の部分、まして町の職員ではなくて共済の職員が、もう綿密にやったことということを考えれば、そんなに議会全体には私は大きな、そういった議員たちが責任を取る、そこまではないと思います。ただ、議長が提案している議長が10%、そして議員が5%、この考えには賛成です。

○議長（三浦清人君） ほかに。倉橋誠司君。

○2番（倉橋誠司君） 今日の特別委員会で、結局は処分案が白紙で示されなかったわけですよね。一体どういう内容で、今度13日ですか、上程されるとかそんな話があったかと思います。ですから、ちょっと今日の時点で結論を出すのは勇み足だと思います。議案が出てから、その中身を確認した上で改めて全員協議会を開いて決めるべきだと思います。

○議長（三浦清人君） ほかにありますか。後藤清喜君。

○14番（後藤清喜君） 私も議員になって初めて議員の報酬を減俸するというんですか、こういうのは初めてでございまして、まして今度改選期には3名の減ということで、なかなか今議員の成り手がないということもあります。ですから、果たしてこの職員の不祥事ではないけれども、今回は農済の職員なんですけれども、それを見逃した協議会、それから町の職員、まして議会人としての予算、決算の認定、そういうのもありますけれども、果たして我々議員がそこまで言及していいのかなと、そう思っております。ですから、ここはやっぱり慎重

に考えるべきであって、早急に議員の給料を減らすとかというのは慎重になったほうがよろしいかなと、そう思っております。

○議長（三浦清人君） ほかにはないですか。高橋兼次君。

○10番（高橋兼次君） 前回の協議会で、まだ後ろのほうに余裕があるから、もっと考えてみたほうがいいのではないかなというような提案をしたわけですがけれども、今いろいろな意見が出ました。執行部を対照するような意見も出たし、ただ、この責任の取り方って執行部が取ったから議会も取らないといけないとか、そういう問題でないと思うんです。議会は議会として、何を根拠にその責任を取るかということだと思うんです。

我々議員、議決責任あるいは執行責任とあろうかと思うんですけれども、議決する際に、どう使ってもいいですよとやっているわけではありませんから、議決するわけでありませんから、これは正当に使ってくださいよと議決して渡しているわけですから。その議決責任が、ではどこまでいくのかとなったら、今回のような場合には少し弱いのではないかなと。原因にたどり着くまではですよ。そう言えばおのずと分かるかと思えますけれども。

（「分かりません。はっきりと言ってください、はっきりと」の声あり）

ですから、先例といいますか、そういうこともあるし、何のために取るのかということもしっかりと踏まえて考えて取らなければならないとすれば、今回は取る必要はどうかと思います。

○議長（三浦清人君） 分かりました。今日は全員協議会ですから、多数決とかそういうものではありません。ただ、議長としましては……、お二方、この間、佐藤議員と村岡議員、今日の結果を見てどうのこうのとあったから、あなた方お二人だけは聞いておきます。

○8番（村岡賢一君） 前者が言いましたように、やっぱり責任の取り方というのは、よくよく気をつけて取っていかないと難しいところがあるのかなと思います。まだ町のほうのはっきりした、まだ答えも出ていないということでございますので、やはり私もどちらかというところあまり拙速に責任を進んで取るような、意味も分からないで取ってしまうと、かえって逆にマイナス面が出てくるようなことも考えておりますので、まずもってまだ急ぐ必要はないと思っております。

○議長（三浦清人君） すると、取らなくていいということですね。（「はい」の声あり）

佐藤正明議員。

○6番（佐藤正明君） 前回私も言った都合上ですが、本来でしたら示すのが当たり前と思うんですが、早く言うと、皆さんの意見をそれぞれ聞きますと、前例等もつくるのには少し時間

も必要でないかなと、この減額について。ですので、13日に執行部のほうから今回の議案の結果といいますか、そういうのが提出され、追加議案ですか、あるようなことも言っていますし、私たちもまた再度その期間まで待ってですか、して考えるべきと思うんですが、もう少し時間が必要でないかなと思います。（「今日でなく、もっと延ばせということですか」の声あり）ええ。

○議長（三浦清人君） 延ばすね。まず、私のほうからお話ししておきたいのは、こういう案件というのは前例をつくるとかという問題ではないということ。その都度、その都度、そのときの状況によってやるわけですから、今回この例えばですよ、提案して決まったと。数か月後、こういう問題が起きたとき、前例がこうだから、またやるべきでないかという話にはならないということを申し添えておきます。

それから、執行部云々の問題ではなく、執行部は13日で何出てくるか分かりません。ただ、そういうのは全く関係なく、議会としての責任をどう取るべきかということで提案させてもらったということも御理解していただきたいと思います。

話は戻りますが、全員協議会ですから、多数決とか何かでやるもんでもないし、やるとなれば議員提案でやるわけです。全会一致でなければ出すものではないという認識でおります。そういう考えでおりますので、今回は御意見を聞くところによりますと、すべきでないという方々が数人おりますので、この議長からの提案というのはいらないということに決めたいと思います。それでよろしゅうございますかということもないんですけども、そうさせていただきます。

では、そういうことで本日の全員協議会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午後3時10分 閉会